

学校教育目標『命を大切に、たくましく生きる心豊かな生徒の育成』 ○進んで学ぼう ○強い体力をつくろう ○礼儀を守り、責任をもとう	<今年度の研究目標> 「表現力をつける～子どもが表現できる授業づくり～」
---	---



保護者・地域とともに
令和7年度 6月発行 吹田市立第六中学校 吹田市穂波町16番1号
電話:6386-0812 FAX:6386-4815 HP <https://www.suita.ed.jp/school/jhs/05-dairoku/>

六中だより




【HP用QRコード】

『自ら考える力を』

最近、晴れると季節外れの暑い日、崩れると強い雨風、そんな日が続いています。季節外れと聞きますが、このような天候が普通であって、「季節外れ」と言えないように気候が変化しているのかもしれない。

「変化」と言えば、AIに関する話題は日常的に報道で取り上げられ、社会に大きな変化をもたらしていることを耳にします。AIによる自動運転や生成AIによる有名人のフェイク動画など話題になることがありますが、皆さんはどんな印象を持っているでしょうか。AIはコンピューターとネットワークを使い、多くの情報から必要な事柄を選び出し、必要に対して適切な答えを瞬時に判断できるとされています。スマホ一つあれば様々な疑問の答えが見つかる、人の判断に頼らずコンピューターが最良の動作を素早く行ってくれるなど、AI技術の進歩は人の生活をとても便利にすると期待されています。

一方で、今は人の手や人の判断で行っている仕事も、いずれはコンピューターが担うことになるとも言われています。実際に、生成AIで作られた俳優（実際は存在しないので俳優と呼べるかどうかはわかりませんが）がCMに登場するなど、AIの及ぶ範囲はどんどん広がっています。

しかし、AIは人の発想によって進歩するものであるから、人の発想を上回ることはできないのではないかとこの専門家の意見もあります。スピードを増して変化する社会状況ですから、すべてをAIだけでは対応しきれない気もしますし、「このような社会でありたい」という人の願いがあってこそ、より良い社会が作られていくことは間違いないと思います。

どんなに技術が人の生活を便利にし、安全性を高めてくれても「自身や皆にとってより良い判断をする力」を磨くことを忘れてしまえばいけないと感じます。様々な技術を利用しながらも、自ら考える習慣を身に着けること、何か任せ、誰か任せではない姿勢を持つことがむしろ重要になっていくと思います。

皆さんには、授業の中で疑問に感じた事柄の中に解決すべき課題を見つけ、どうしたら解決につながるのか、そのためにはどんな物を活用すればいいのか、どんな人と協働して取組めばいいのか、そして辿りついた結論をどのように発表したら、周りの人にわかってもらえるかといったことを考えながら取組んでほしいと思います。

校長 橋本 道信

梅雨の季節を迎え、雨にぬれた校庭の緑もいっそう色濃く感じられることとなりました。気温や湿度の変化が大きく、心も体も不安定になりやすい時期ですが、子どもたちは日々、学習や生活に前向きに取り組んでいます。

6月は環境の変化に少しずつ疲れが出てくる時期でもあります。友だち関係や学習への不安、家庭での悩みなど、目には見えにくい子どもたちの「こころのサイン」に気づけるよう、私たち大人が温かく見守ることが大切です。

梅雨空が続く季節となり、室内で過ごす時間が増える中で、スマートフォンやタブレットを使う機会も多くなってきています。便利で楽しいSNSですが、使い方によっては人間関係のトラブルや思わぬ危険につながることもあります。

最近では、「友だちに悪気なく送った言葉が誤解を生んだ」「グループのやりとりに入れず孤立を感じた」といった相談も見られます。SNSでは顔が見えない分、言葉がきつく伝わってしまったり、自分がいないところで話が進んでしまったりと、子どもたちにとって心が不安定になる要因が潜んでいます。

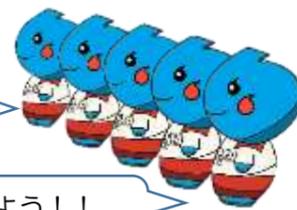
大切なのは、「相手の気持ちを考えて発信すること」「不安なときは大人に相談すること」「SNSだけが人間関係のすべてではないこと」に気づけることです。

ご家庭でも、使い方や時間のルールについて話し合ったり、子どもが困ったときに相談できる雰囲気をつくらせたりすることが、安心・安全なネット環境づくりにつながります。

今後も、学校とご家庭、地域が連携しながら、子どもたちの健やかな育ちを支えていけたらと願っています。何か気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

児童生徒支援コーディネーター 中山 桃加

【今後の予定】 ※あくまで現段階での予定です。変更があることをご了承ください。

【6月の行事予定】	【7月の予定】
4日(水) 2年生 歯科検診 地域あいさつ運動 5日(木) 再検尿② 心臓二次検診(PM) 11日(水) 避難訓練 心臓検診(予備日) 12日(木) 1年生 歯科検診 支援学級説明会 13日(金) 保護者進路説明会 ※オンライン配信開始 16日(月) 期末テスト(~17日(火)) 学校徴収金(第1期)再振替日 24日(火) 尿検査最終 25日(水) 3年生 修学旅行(~27日(金)) 学校徴収金(第2期)口座振替日 27日(金) 1年生 校外学習	2日(水) 地域あいさつ運動 10日(木) 三者懇談(~16日) ※45分×4時間 15日(火) 学校徴収金(第2期)再振替日 17日(木) 大掃除 18日(金) 終業式 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>おはよう!! 今日頑張ろう</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 150px;"> おはよう! 体調どう? </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 150px;"> おはよう!! Youtube見た? </div> </div>
	【8月の予定】
	25日(月) 始業式 26日(火) 45分×5時間 29日(金) 1・2年生宿題テスト 3年生実力テスト <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p>2学期もみんな気持ちよく過ごそう!</p> </div>

【集団下校訓練】

5月9日(金)に非常時における“集団下校訓練”を実施しました。普段はクラスやクラブの友達と下校をしますが、非常時においては地域別でグループを編成し、生徒の安全を確保しながら教職員引率のもと下校します。最近も乗用車に関連する事故がニュースで取り上げられていました。日々の安全意識の向上に取り組んでいきたいと思っています



【教育長訪問】

5月19日(月)に教育長による学校訪問がありました。本年度は全クラスの参観を通じて、どのような授業が展開されているのか、授業中の生徒の姿はどのようなものか、サポート体制やその効果など、様々な視点で第六中学校を公開しました。本校では、生徒の状況を把握し、寄り添いながら教育活動を進めていますが、まだまだ生徒のためにできることは多いのだと考えるきっかけになりました。今年度も年間3回の校内授業研修の実施をはじめ、私たち自身の資質能力向上のための研修に積極的に参加していく体制を構築しています。ご理解ご協力をお願いいたします。

【生徒総会】

5月12日(月)に令和7年度前期生徒総会が行われました。生徒会長をはじめ、各種委員会の委員長が生徒会員である六中生からの質問に丁寧に答えている場面が印象的で、各委員会のスローガンもおもしろさの中に真剣な思いが込められ、「なるほどな!」と思わずうなずいてしまうものもありました。

今年の生徒会スローガンは、『六中の畑～自発と挑戦～』温室のトマトと畑のジャガイモを対比し、トマトよりもジャガイモのように挑戦的になろう!!という思いが込められているようです。

うまくいくのか、そうではないのか、それは挑戦してからの話。どんなことでも構いません。挑戦することを大切にしましょう!!



【修学旅行の取り組み】

先日は、修学旅行説明会にご参加いただき、誠にありがとうございました。現在、3年生は「部屋割り、バス座席の決定」、「市内散策コース決め」の取り組みを進めています。先日、3年生のSHRをのぞいてみると、修学旅行実行委員のメンバーがクラスの前に立ち、取り組みについての説明をしていました。言葉だけでは伝わりにくいと感じたのでしょうか、担任の先生にペンを借りて、図を示しながら説明する姿が見られました。こういう場面によくあるのは、「自分が伝えたいことを伝えている場面」ですが、本来は『みんなが知りたいことを伝える場面』であるべきです。そういった視点で見ると、先の行動は素晴らしい方法だったのではないのでしょうか。様々な経験を通じて生徒たちは確実に成長しています。どのような修学旅行になるのか…期待しています!!



【校外学習】

2年生は5月28日(水)に「わくわくの郷」へ、1年生は6月27日(金)に「須磨シーワールド」へ校外学習に出かけます。校外学習は「特別活動」として実施され、学習指導要領の中では『学校行事を通じて、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。』と目標が設定されています。この目標が達成されるよう教職員も様々な立場から生徒と向き合っています。各行事の目標が達成されるためには、保護者様のご協力は欠かせません。学校と手を取り合って、六中生をご支援いただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

【園児たちが遊びに来てくれました】

昨年度に引き続き、認定こども園吹田南幼稚園の園児たちが六中に遊びに来てくれました。体育館前の広場で“ダンゴムシ探し”です。ブロックの下を探したり、落ち葉の中を探したり、どこにダンゴムシがいるのかを予想して活動する姿は、まさに『探求学習』そのものでした。ダンゴムシを見つけたときには『いたーっ!!』と、大きな声で先生を呼んで、とてもうれしそうな顔で報告をしていました。自分が予想したものが正解につながったときの気持ちよさは、どの年代でも持っている欲求なのですね。私たち教職員も生徒の主体性から生まれる欲求を満たせる教育活動を目指します!!



いじめ・不登校・不登校・その他の教育相談に応じます 子供たちや保護者の相談に

次のような相談におこたえしています

不登校、学習、発達、友人等との人間関係、進路、情緒、行動等

(チック、爪噛みなどの習癖、心因性が疑われる頭痛、腰痛などの身体症状がある、手洗いを頻繁にするなどの強迫症状がある、暴言・暴力など気持ち悪く行動に出やすいなど)

来所・電話相談(スクールカウンセラー・ハラメント相談含む)

対象 吹田市在住の満3歳～18歳までの本人・保護者
日時 月～金曜日及び第3日曜日の午前9時～午後5時
(来所相談のみ木曜日は午後9時まで)

予約・電話相談 ※年末年始・祝日は除く
教育センターへ電話 ☎ 06-6170-1579

いじめの心のなやみ相談専用ダイヤル
06-6170-1582

担当者 教育センター教育相談員

出張教育相談

派遣 全35小学校へ(夏休みなど長期休業中は除く)

対象 各小学校区の園児・小学生・中学生・保護者・教職員

予約 各小学校 または

教育センターへ電話 ☎ 06-6170-1575

担当者 教育センター教育相談員

スクールカウンセラー(SC)

派遣 全35小学校へ(年間12回)全18中学校へ(年間35回)

対象 各中学校区の小学生・中学生・保護者・教職員

予約 各小学校へ電話

担当者 SC(大阪府派遣)

出張教育相談	出張場所	曜日	相談場所	曜日
吹田第一小学校	吹田第一小学校	水曜日(火曜日)	片山小学校	水曜日
吹田第二小学校	吹田第二小学校	水曜日	山田第一小学校	金曜日(火曜日)
吹田第三小学校	吹田第三小学校	金曜日(木曜日)	山田第二小学校	水曜日
吹田東小学校	吹田東小学校	火曜日	山田第三小学校	水曜日
吹田南小学校	吹田南小学校	火曜日	東山田小学校	月曜日
吹田第六小学校	吹田第六小学校	金曜日(水曜日)	南山田小学校	水曜日
千里第一小学校	千里第一小学校	火曜日	西山田小学校	金曜日(木曜日)
千里第二小学校	千里第二小学校	火曜日	北山田小学校	火曜日
千里第三小学校	千里第三小学校	月曜日	北山田北小学校	水曜日
千里新田小学校	千里新田小学校	火曜日	千原北小学校	金曜日(木曜日)
佐井寺小学校	佐井寺小学校	水曜日	佐竹台小学校	火曜日
東庄井寺小学校	東庄井寺小学校	火曜日	高野台小学校	火曜日
岸部第一小学校	岸部第一小学校	水曜日	津雲台小学校	水曜日
岸部第二小学校	岸部第二小学校	水曜日	古江台小学校	火曜日
豊津第一小学校	豊津第一小学校	水曜日	藤白台小学校	月曜日
豊津第二小学校	豊津第二小学校	月曜日	青山台小学校	金曜日(木曜日)
江坂大池小学校	江坂大池小学校	金曜日(水曜日)	桃山台小学校	金曜日(木曜日)
山手小学校	山手小学校	月曜日	千里たけのみみ小学校	水曜日(金曜日)

スクールカウンセラー

出張教育相談	出張場所	曜日	相談場所	曜日
第一中学校	第一中学校	水曜日	豊津西中学校	月曜日
第二中学校	第二中学校	月曜日	山田中学校	火曜日
第三中学校	第三中学校	火曜日	西山田中学校	金曜日
第五中学校	第五中学校	木曜日	山田東中学校	火曜日
第六中学校	第六中学校	木曜日	千原丘中学校	月曜日
片山中学校	片山中学校	木曜日	高野台中学校	水曜日
佐井寺中学校	佐井寺中学校	木曜日	青山台中学校	水曜日
南千里中学校	南千里中学校	水曜日	竹見台中学校	水曜日
豊津中学校	豊津中学校	水曜日	古江台中学校	月曜日

＜教育支援教室「あるくの森」＞

学校に行けない児童・生徒を対象に吹田市総合防災センター8階で教育支援教室「あるくの森」を開室しています。

＜家庭訪問活動＞

外出することが困難な児童・生徒を対象に、毎週一回程度、フレンド(学生ボランティア)やスタッフが家庭訪問を行っています。

※いずれの活動も学校をおとしての申込みとなります。学校の担任やスクール

カウンセラー、教育相談員に相談してください。

お問合せ 吹田市立教育センター

T565-0855 吹田市佐竹台1-6-3
(吹田市総合防災センター内)

☎ 06-6170-1575

FAX 06-6170-1585